

■中国：2010年1月～5月の電力需給状況

中国電気事業連合会は2010年6月14日、1月～5月の電力需給状況を発表した。全国消費電力量は前年同期比13.31%増の1兆6,575億kWhで、第一次産業用は同7.12%増の358億kWh、第二次産業用は同26.26%増の1兆2,442億kWh、第三次産業用は同17.24%増の1,735億kWhおよび家庭用は同15.01%増の2,039億kWhであった。また、5月の消費電力量は前年同月比20.8%増の3,480億kWhであった。1月～5月までの発電電力量（注：6,000kW以上の発電所）は前年同期比21.4%増の1兆6,276億kWhで、水力は同1%減の1,884億kWh、火力は同25%増の1兆3,746億kWhおよび原子力は同3.6%増の283億kWhであった。1月～5月までの発電設備の稼働時間は1,906時間で前年同期間より187時間増加した。そのうち、水力発電設備は145時間減の1,043時間、火力発電設備は295時間増の2,133時間であった。電源投資額は総額1,020億元で、水力234億元、火力386億元、原子力196億元、風力198億元であった。1月～5月までに新規運開した発電設備容量は2,819万kWで、水力373万kW、火力6,628万kW、風力307万kW。流通設備の投資額は897億元で、220kV以上変電設備6,628万kVA、線路9,869キロメートルが新規に運開した。